

<平成 25 年度>

市議会事務局の取り組み実績

・市議会事務局
(総務担当)
(議事担当)

■ 基本方針 ■

市議会事務局は、枚方市議会（議員定数34）において、地方自治法及び条例に基づき設置されている組織で、市議会議長のもとで市議会の運営に係る諸事務を所管しています。



市議会議場（市役所本館 4 F）

平成 25 年度は、公正・円滑・活発な議会運営に向けたきめ細かな調整・準備に取り組むとともに、議会基本条例の案文作成に当たる議会改革調査特別委員会、所管事務調査等に取り組む各常任委員会の活動等を強くサポートします。

議会基本条例制定後は、条例で定められた議会の役割と使命の実現のため、市議会事務局としての責務を果たします。

また、地方分権が進む中、市政への監視機能を高めることはもとより、政策形成機能の充実や開かれた議会の実現が求められています。

市議会事務局では、こうした議会機能の充実や透明性の高い議会運営が実現できるよう、研修などを通じて職員力の向上と体制の強化を図ります。

実績

- ・派遣研修への参加や職場研修の実施などにより職員力の向上に努め、公正・円滑・活発な議会運営に向けたきめ細かな調整・準備に取り組むとともに、議会改革調査特別委員会における議会基本条例の草稿作成や3常任委員会の所管事務調査の運営、報告書の原案作成などを行い、他の特別委員会や常任委員会の活動に対するサポートに努めた。

I 重点施策・事業

◆市議会事務局の機能強化

二代表制の一翼を担う議会がその役割を十分に果たせるよう、市議会事務局における調査機能や政策法務機能の強化に努めます。

特に平成 25 年度は、議会改革調査特別委員会による議会基本条例の案文作成作業が予定されているため、市議会事務局としても、他市の状況調査や条例草稿作成などを行うことにより、そのサポートに努めます。

実績

- ・市議会事務局の機能強化に向け、OJT の実施や、担当職員を市町村アカデミー主催の議会事務研修や法令実務研修等に派遣した。
- ・枚方市議会基本条例（平成 26 年 3 月制定）の案文作成作業に際し、他市の状況調査や条例草稿作成などを行った。

◆会議録検索システムの変更

現行のインターネット上の会議録検索システムについては、本市サーバの容量やプログラムの継続性の点で課題があるため、外部委託システムへの変更に向けた取り組みを進めます。

あわせて、今後開催される常任委員会の記録を掲載できるよう取り組みを進めます。

実績

- ・インターネット上の会議録検索システムについては、外部委託システムへの変更に向け、平成26年1月からテスト運用を開始し、4月からの本格稼働に備えた。
- 移行に当たっては、平成26年4月以降に開催される常任委員会等の記録を新たに掲載することを想定したシステム構成とした。

◆傍聴に係る取り組み

市役所本館1階の市民課前待合ロビーに設置された市政情報モニターやホームページ等を活用し、本会議等の傍聴を積極的に呼びかけます。

あわせて、傍聴に来られた市民に対し資料を配付するなど、きめ細かな対応を行います。

実績

- ・市役所本館1階市民課前待合ロビーに設置された市政情報モニターやホームページ、掲示板等を活用し、本会議等の傍聴を積極的に呼びかけた。
- ・傍聴に来られた市民に対し、事務局が作成した資料を配付するとともに、閲覧のみを可能とする資料についても、市役所別館6階行政資料コーナーに備え付けてある旨を傍聴者に案内することとした。

◆効率的な会議運営に向けた設備の整備

効率的な会議運営の観点から、本会議における議案に対する質疑の際、理事者席に加え議員席にもワイヤレスマイクを設置してその都度の登壇を省略するなど、設備の整備を図ります。

実績

- ・ワイヤレスマイクを追加購入し、平成25年第2回定例会から、理事者席に加え議員席にも設置した。これにより、議員は登壇することなく自席において議案に対する質疑が可能となり、より効率的な会議運営ができた。

◆政務活動費制度への円滑な移行

政務調査費から政務活動費へ円滑に制度を移行させるため、現行マニュアルの改正やシステムの改修などを行います。

また、政務活動費の円滑な運用に資するため、全議員を対象とした政務活動費制度に係る研修会を開催します。

実績

- ・政務活動費を円滑に運用できるよう、マニュアルの改正やシステムの改修を行った。
- また、8月8日「政務活動費について」をテーマに、全議員を対象とした議員研修会を実施した。

◆災害時における支援活動体制の構築

地震等の災害発生時に、市災害対策本部を支援する市議会災害対策連絡会議の活動をサポートするための市議会事務局体制を構築します。

実績

- ・市の災害対策本部訓練(1月17日)に合わせ、市議会災害対策連絡会議の災害対策訓練を実施し、同会議の活動をサポートするための市議会事務局の体制を構築した。

Ⅱ 行政改革・業務改善

<事務事業総点検に係る対応>

事務事業	取り組み内容・目標
議会報発行事務	市政モニターアンケートや府内及び類似団体への調査結果を、議会報編集委員会における今後の議論に生かしていく。

実績

- 平成 25 年度は、市政モニターアンケートや他の自治体への調査結果等を参考に、市民のニーズや類似団体の状況等を踏まえて議会報編集委員会で議論し、本会議の開催に合わせて年 6 回（新春号を含む）、議会報を発行した。

事務事業	取り組み内容・目標
議会等運営事務	市議会事務局組織の一元化に伴う職員配置の見直しにより、諸会議の運営を円滑かつ効率的に行う。 また、傍聴者等からの意見を参考に、より開かれた議会を推進する。

実績

- 平成 24 年度に新たに市議会事務局体制を一元化したため、この 1 年の事務執行の在り方を検証し、さらなる諸会議の円滑な運営に向け、事務の効率化を図った。
特に、議会改革調査特別委員会における協議の結果、平成 26 年度から新たに議会運営委員会を原則公開とする方向性が示されたことから、こうした会議運営に対応できるよう準備を進めた。

事務事業	取り組み内容・目標
議員調査・研修事務	事務局組織の一元化に伴う事務分担の見直しなどにより、議員の調査・研修を効率的に行う。

実績

- 事務分担の見直しについては、適宜、検証しながら、議員の調査・研修をより効率的に行えるよう努めた。25 年度は、「政務活動費について」「枚方の教育について」「文化によるまちづくりについて」などをテーマに議員研修会を開催した。



2月19日に開催した議員研修会

<業務改善運動のテーマ・目標>

テーマ	取り組み内容・目標
朝礼・終礼の実施	局全体での朝礼の実施により、当日の正副議長公務等の議会日程・事務局の事務日程を周知徹底する。 また、担当課長のもとでの終礼の実施により、翌日の日程を共有するとともに、当日の各事務の繁忙状況を把握・共有し、その時々に応じた事務執行体制をとる。

実績

- 毎日の朝礼及び終礼を行うことにより、日程等の共有化ができ、事務執行体制の調整が容易に行えた。
また、時間外勤務予定状況を事前に把握できたため、時間外勤務時間の縮減につながった。

テーマ	取り組み内容・目標
議会関係日程のシステム管理	市議会関係の中・長期にわたるスケジュールを早期に調整するため、パソコンシステム上の日程管理表（グループウォッチ）を活用することにより、職員間での情報の把握・共有を行い、より効率的な事務執行に努める。

実績

- ・システムを活用することにより、職員間で情報の把握・共有ができ、効率的に事務執行を行えた。

テーマ	取り組み内容・目標
庁内グループウェアへの議員登庁状況の掲示	議員の登庁状況を庁内システム（グループウェア）を活用することにより、効率的な事務執行に努める。

実績

- ・議員の登庁状況を庁内グループウェアに掲示したことにより、他部署から多数あった問い合わせがなくなった。



Ⅲ 予算編成・執行

◆議会費の予算編成は、各派代表者会議で協議するものとし、編成時に必要な資料の作成や質問に対する説明など、事務局として適正な準備を行います。

実績

- ・各派代表者会議において、議会費の予算編成や執行を円滑に行えるよう、協議資料の作成等、事務局として適正な準備に努めた。

Ⅳ 組織運営・人材育成

◆従来の2課体制の中では、課の事務を超えた応援体制に課題があったことから、平成24年度に2課制度を廃し、市議会事務局体制の一元化を行いました。

平成25年度は、この1年の事務を検証して、この取り組みをより生かせるよう、さらに局全体で当たることのできるような事務執行体制への見直し、また選択と集中を行って、効率的な組織運営をめざします。

実績

- ・事務局による一元的な事務執行体制のもとで、政務活動費事務や委員協議会・常任委員会運営に取り組むなど、効率的な組織運営を行うことができた。

◆市議会事務局職員として、議員及び市の各部署との調整等を円滑に進めるため、主に下記の取り組みを行い、事務局全体の強化を図ります。

- ・毎日の新聞紙掲載の行政関連記事を選択して回覧し、リアルタイムな行政情報を把握・共有します。
- ・議会業務以外の分野もテーマに加えた定期的なOJTを行い、幅広い知識や技術の向上を中心とした職員の資質向上を図ります。

実績

- ・本市に関連した新聞記事を切り抜き、事務局内で回覧するとともに、その写しを希望議員に配付し、市議会全体での情報共有に努めた。あわせて、本市だけにとどまらず、広く有用な行政関連記事を選択して同様に回覧し、事務局の調査機能及び政策法務機能の向上に努めた。
- ・職場内において「議会事務」「議会基本条例の制定」「わかりやすい文章の基本」「事務ミスゼロの仕事実現」についての職場研修を実施し、職員の資質向上を図り、事務局全体の強化に努めた。

◆時期により特定の事務処理に時間外勤務が生じることから、市議会事務局体制の一元化の効果を検証し、さらなる事務分担の見直しや、その時々の繁忙事務には局全体で当たるなどの柔軟な取り組みを行い、時間外勤務の縮減を図ります。

実績

- ・政務活動費事務に局全体で取り組むことによって、時間外勤務の縮減を図った。

V 広報・情報発信

◆「枚方市議会報」等の発行

議会報編集委員会の決定内容に沿って、本会議の内容などをまとめた「枚方市議会報」を年6回発行し、全戸配布しています（ホームページにも掲載）。

また、文字を読むことが困難な視覚障害者や高齢者のために、「点字議会報」や「声の議会報」を発行しています。

今後も、編集に当たっては、季節を感じる写真や歴史コラムを掲載するなど、読みやすく親しまれる紙面となるよう、工夫に努めます。



枚方市議会報

実績

- ・本会議の開催ごとに市議会報を発行し（新春号を含め年6回）、市民に影響の大きいと考えられる議案を中心に、本会議等の内容をわかりやすく伝えるよう努めた。歴史コラムの掲載やイメージ写真の掲載など、読みやすく親しみやすい紙面づくりに努めた。

◆ホームページを活用した議会情報の発信

傍聴に來られない市民にも本会議の様子がわかるよう、ユーチューブを活用して一般質問や代表質問の録画映像を配信するとともに、本会議の日程や審議結果等については新着情報を随時更新するなど、リアルタイムな情報発信に努めます。

実績

- ・本会議の録画映像や会議日程、審議結果等を適宜ホームページに掲載し、市民に開かれた議会の確立に向け、リアルタイムな情報発信に努めた。

◆議会経費の透明性の向上

議会交際費の支出状況や政務活動費の収支状況を市議会ホームページに掲載することなどにより、議会経費の透明性の向上を図ります。

実績

- ・平成25年度から、議会交際費の支出状況や政務活動費の収支状況を市議会ホームページに掲載し、議会経費の透明性の向上を図った。